



Kodak

i5850S スキャナー

i5000 シリーズ スキャナー
ユーザーズガイド
付録

安全性について

ユーザへの注意事項

- ほこりの多い場所や、湿気や蒸気の当たる場所にスキャナーを設置しないでください。感電または出火の危険があります。スキャナーは必ず室内の湿気のない場所で使用してください。
- 電源コンセントがスキャナーから 1.52 m 以内にあり、簡単に接続できることを確認してください。
- 機器の電源ソケットを外すときは、コードではなくプラグを持ってください。
- 電源コードがコンセントにしっかり接続されていることを確認してください。
- 電源コードを破損しないよう注意してください（結ぶ、切る、改造するなどの行為を含む）。また、破損した電源コードは使用しないでください。
- スキャナーは壁のコンセントに直接接続し、アースを付けてください。スキャナーに延長ケーブルを使用しないでください。
- 電源コンセントの周辺には十分なスペースを設け、緊急時にすぐにプラグを外せるようにしてください。
- スキャナーが異常に熱い、異臭がする、煙が出る、異音がする場合は、使用を停止してください。スキャナーを即座に停止して、電源コードをコンセントから外し、サービスセンターに問い合わせてください。
- 『ユーザーズガイド』に記載された場合を除き、スキャナーを解体、修理または改造しないでください。
- 電源コードとインターフェースケーブルを接続したままスキャナーを移動しないでください。電源コードとインターフェースケーブルが破損します。スキャナーを移動する前に、電源コードをコンセントから抜いてください。
- Kodak Alaris が推奨する清掃手順に従ってください。エア、液体、ガススプレークリーナを使用しないでください。これらのクリーナは、ほこり、汚れ、ゴミをスキャナー内の別の場所に移動させ、スキャナーの故障の原因となる可能性があります。
- 化学製品の化学物質安全データシート (MSDS) は、Kodak Alaris のウェブサイト、www.kodakalaris.com/en-us/about/ehs で入手できます。ウェブサイトから MSDS にアクセスする場合、消耗品のカタログ番号、またはキーワードを提示する必要があります。消耗品とカタログ番号については、このガイドの「アクセサリと消耗品」を参照してください。
- このデバイスは表示装置の作業環境で表示のダイレクトフィールドでの使用を対象としていません。表示装置の作業環境で妨げとなる反射を避けるため、このデバイスを表示のダイレクトフィールドに置かないでください。
- ユーザやその管理者は、機械を操作するにあたり、常識的な注意を払う必要があります。注意事項として以下のものがあります（ただし、これに限られません）。
 - 過度にゆったりした服装を避け、袖口のボタンは外さないようにしてください。
 - 外れやすいアクセサリ、ブレスレット、大きな指輪、長いネックレスなどは身に付けないようにしてください。
 - 髪の毛は、必要に応じてヘアネットを使用するか、長い髪は束ねるなどして、短くまとめます。
 - 機械の周辺にある、引き込まれそうな物はすべて取り除きます。
 - 時折十分な休憩を取って、集中力を保つようにします。
 - 推奨するクリーニング用品以外は使用しないでください。
 - スプレーや圧縮空気は使用しないでください。

業務監督者は、スキャナーまたはその他の機械の操作に関するルールに、上記のような予防措置を含めるようお願いします。

警告ラベル



注意：可動部品。触らないでください。



注意：高温。触らないでください。

環境に関する情報

- Kodak i5850S シリーズスキャナーは、世界各国の環境要件に対応できるよう設計されています。
- メンテナンスまたはサービス時に交換した消耗品の廃棄についてはガイドラインを参照してください。詳細については、地域の規定に従うか最寄りの Kodak Alaris 代理店にお問い合わせください。
- リサイクルやリユースについては、地域の自治体にお問い合わせください（米国の場合は www.kodakalaris.com/go/scannerrecycling を参照してください）。
- 製品パッケージはリサイクル可能です。
- Kodak i5850S スキャナーは、Energy Star に適合しており、出荷時にはスリープモードへの移行時間が 15 分に設定されています。

電池に関する情報

本製品にはユーザ修復不能の電池が含まれています。資格を持ったサービス担当の技術者のみが、この電池の取り外しや交換を行うことができます。

ヨーロッパ連合 (EU)



このマークは、この製品を廃棄する際に、回収とリサイクルを行う適切な施設への送付が義務付けられていることを表します。本製品の収集 / 回収プログラムの詳細については、最寄りの Kodak Alaris 代理店にお問い合わせください。または、www.kodakalaris.com/go/recycle を参照してください。

REACH 規則 ((EC) No. 1907/2006) 第 59 (1) 条の対照リストに含まれる物質に関する情報については、<http://www.kodakalaris.com/en-us/about/ehs/product-declarations> を参照してください。

騒音

Maschinenlärminformationsverordnung – 3, GSGV
Der arbeitsplatzbezogene Emissionswert beträgt <70 dB(A).

[Machine Noise Information Ordinance — 3, GSGV
操作者位置の騒音は <70 dB (A) 以下]

EMC 声明 - Kodak i5850S スキャナー

米国：本製品は、FCC 規定のパート 15 に準拠するクラス A デジタル製品の規定に適合していることが検査によって確認されています。これらの制限は、商業環境で使用した場合に、有害な電波干渉から適正に保護することを目的としています。本製品は高周波エネルギーを発生させ、使用し、また放射することもあります。取扱説明書に従って設置およびご使用されない場合は、無線通信に有害な障害をもたらす可能性があります。住宅地区でこの装置を使用すると、有害な干渉を引き起こす可能性があります。その場合には、ユーザー側の負担で干渉防止措置を講じる必要があります。

ヨーロッパ連合：警告：この装置はクラス A の製品です。この装置を家庭環境で使用すると、無線妨害を引き起こすおそれがあります。この場合には、ユーザが適切な対策を講じるように要求されることがあります。

日本：この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。したがって、住宅地域またはその隣接した地域で使用すると、ラジオ、テレビ受信機などに受信障害を与えることがあります。この場合には、ユーザが適切な対策を講じるように要求されることがあります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波障害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

台湾：警告：この装置はクラス A の製品です。この装置を家庭環境で使用すると、無線妨害を引き起こすおそれがあります。この場合には、ユーザが適切な対策を講じるように要求されることがあります。

警告使用者：

這是甲類的資訊產品，在居住的環境中使用時，可能會造成射頻干擾，在這種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。

中華人民共和国：警告：この装置はクラス A の製品です。この装置を家庭環境で使用すると、無線妨害を引き起こすおそれがあります。この場合には、ユーザが適切な対策を講じるように要求されることがあります。

声明，该产

此为A级产品，在生活环境中心可能会造成无线电干扰。在这种情况下，可能需要用户对其干扰采取切实可行的措施

韓国：この装置は、業務用の ENC 登録規格を取得しています。誤って販売または購入された場合は、家庭用の装置と交換してください。

이 기기는 업무용으로 전자파적합등록을 한 기기이오니 판매자 또는 사용자는 이점을 주의하시기 바라며, 만약 잘못 판매 또는 구입하였을 때에는 가정용으로 교환하시기 바랍니다.

Kodak i5850S スキャナーの使用方法

目次

概要.....	1
同梱品一覧.....	2
出力トレイ.....	3
上部トレイの角度の調整.....	5
上部トレイまたは後部排紙トレイのサイドガイドの調整.....	6
後部排紙トレイの取り外し.....	6
ダングラの使用方法.....	7
後部パッチソートオプションの有効化.....	7
デュアルスタッキングトグルパッチ.....	8
17 インチ原稿向け長さ保護の有効化.....	8
出力トレイの仕様.....	9
問題解決.....	9

Kodak i5850S スキャナーのご購入には、Kodak Alaris の担当者による開梱と設置サービスが含まれています。お客様側での Kodak i5850S スキャナーの開梱 / 設置はご遠慮ください。設置については、www.kodakalaris.com/go/IMcontacts をご覧ください。

このガイドでは Kodak i5850S スキャナーのスタッキングおよびソーター機能の使用に関する情報を説明します。追加の安全ガイドライン、スキャン手順、オペレータコントロールパネルの使用方法、メンテナンスは i5x50 シリーズスキャナー向けユーザーズガイド、A-61845 で参照できます。

概要

i5850S スキャナーには i5850 スキャナーと同様の機能とともに、物理的に原稿をソートして、横向き印刷したパッチ、原稿の長さ（15 インチ未満）または原稿の重送に基づいてトレイを仕分ける機能が追加されています。

特別に識別される（ソート / スタックされる）原稿は例外原稿と呼ばれます。TWAIN データソース、ISIS ドライバまたはスキャンアプリケーションには、原稿の出力方法（例えばサイズ、パッチシート、重送に基づく）に関するオプションがあり、これはソート / スタッキングオプションを使用し、例外原稿を下部出力トレイ（トレイ 1）または上部出力トレイ（トレイ 2）にソートすることで行います。

詳細については、CD に収録されている TWAIN および ISIS の『スキャンセットアップガイド』の「スタッキングタブ」のセクション、またはご使用のスキャンアプリケーションのマニュアルを参照してください。

下部トレイには上部トレイより多くの原稿を収納できます。スキャンされる原稿の大半が例外原稿の場合、例外用トレイに下部出力トレイ（トレイ 1）を選択してください。スキャンされる原稿のうち例外原稿が少数の場合、例外用トレイに上部出力トレイ（トレイ 2）を選択してください。

スキャナーのオペレータコントロールパネルの設定メニューを使用して、スキャンアプリケーションで例外原稿に設定されるパッチシートは例外用トレイではなく後部排紙トレイに送ることができます。

同梱品一覧

- Kodak i5850S スキャナー
- 下部出力トレイ
- 上部出力トレイ
- 後部排紙トレイ
- 上部出力トレイおよび後部排紙トレイ用サイドガイド
- ショートドキュメントアダプタ
- 代替エンドストップエクステンション
- ダングラーエクステンション
- クリーニングキットのサンプル
- USB ケーブル
- AC 電源コードバンドル
- 交換タイヤとプレセパレーションパッド
- 次の物品が入ったフォルダ
 - インストール CD/DVD
 - アプリケーション CD/DVD
 - i5850S スキャナー - ユーザーズガイド付録
 - リファレンスガイド（各国語）
 - インストールガイド
 - その他のパンフレット / 安全性データシート

出力トレイ

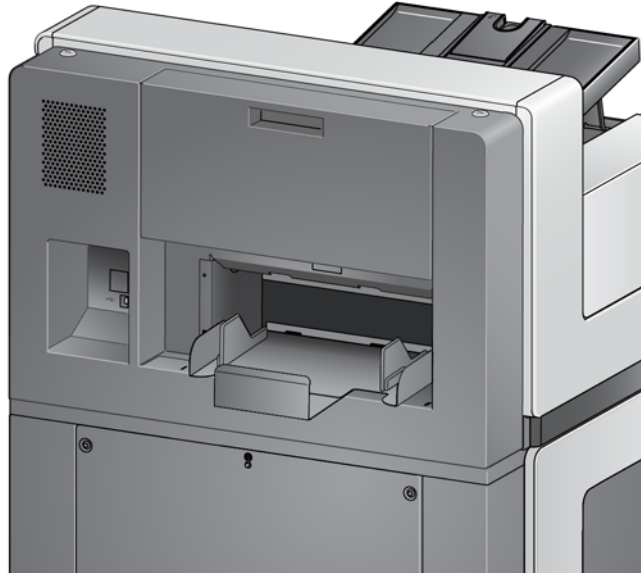
Kodak Alaris の担当者がお客様と協力してスキャンアプリケーション向けに出力トレイを配置します。

スキャナーの出力トレイは最大 17 インチまでの原稿のスキャン/ソートの必要に応じるよう調整できます。調整またはメンテナンスにはトレイを取り外して再び取り付ける必要がある場合があります。

- トレイ 1/ 下部トレイ：原稿がスキャナーから排出される下部に位置します。この場所は出力トレイで最大数の原稿を許容します。例外原稿または非例外原稿に使用できます。スキャンアプリケーションでいかなる原稿のソート/スタッキングオプションも選択していない場合、原稿はこのトレイに出力されます。このトレイを取り外すまたは調整する必要がある場合、i5000 シリーズスキャナー向けユーザーズガイドの第 3 章「出力トレイの調整」のセクションを参照してください。
- トレイ 2/ 上部トレイ：上端に最も近い場所にあり、通常は例外原稿用に使用します。このトレイを取り外すまたは調整する必要がある場合、このガイドで後述の「上部トレイの角度の調整」のセクションを参照してください。



- 後部排紙トレイ：スキャナ - の後部にあります。オペレータコントロールパネルで後部パッチソートオプションを選択した場合、パッチシートはこのトレイに出力されます。このトレイを取り外すまたは調整する必要がある場合、このガイドで後述の「後部排紙トレイの取り外し」のセクションを参照してください。



上部トレイの角度の調整

上部トレイは、5つの異なる位置に調整できます。上部トレイの高さは原稿をリードエッジまたはリヤエッジに合わせるかに応じます。



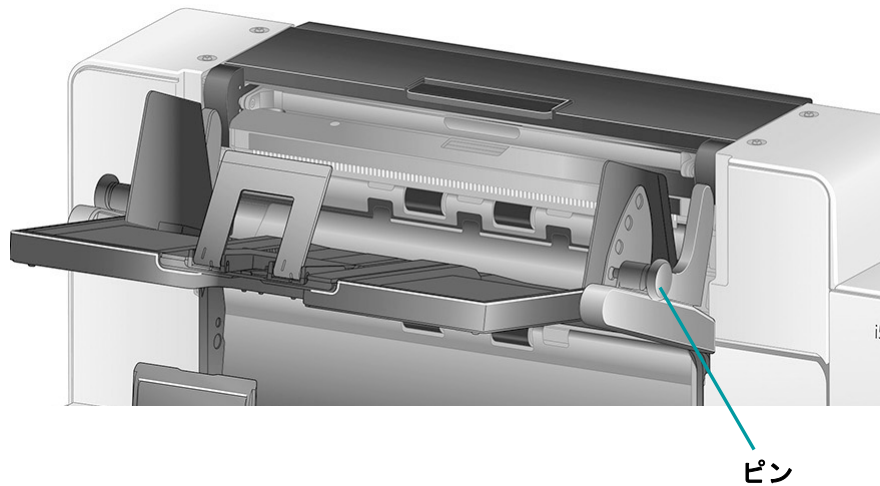
最高位置



最低位置

トレイの角度を変更するには、次の手順を実行します。

1. トレイの両側のピンを引き出し、トレイを希望する穴へ上下へ移動します。



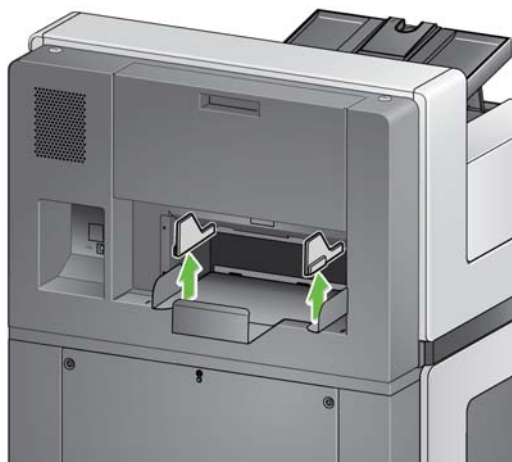
2. 正しい位置に置いたら、ピンを静かに放してトレイを固定します。

一般に、スキャンアプリケーションでベストまたは改良スタッキングを選択した場合、トレイは最高位置に置いてください（ピンはトレイの最後の穴に入れてください）。

上部トレイまたは後部排紙トレイのサイドガイドの調整

サイドガイドにより、原稿は出カトレイでより適切にスタックされるようになります。原稿を最適にスタックするには、サイドガイドの位置変更が必要になる場合があります。

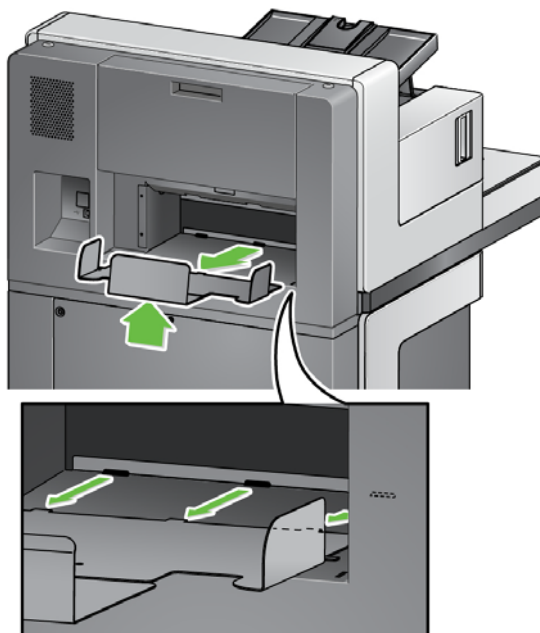
上部トレイおよび後部排紙トレイ用サイドガイドは磁気を帯びており、簡単にガイドを左右にスライドさせて原稿のサイズに対応できます。



サイドガイドを取り外す必要がある場合、そのまま上に持ち上げてトレイから外します。

後部排紙トレイの取り外し

後部排紙トレイを取り外す必要がある場合、トレイを少し上へ傾け、持ち上げてスキャナーから外します。



ダングラーの使用方法

スキャナーには 3 つの異なるサイズの磁気を帯びたダングラーが付属し、スキャンする原稿セットに応じて簡単に交換できます。

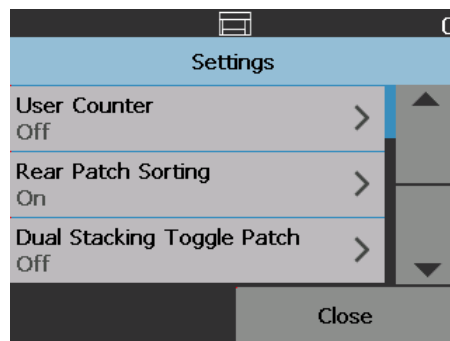
必要に応じ、ダングラーをスキャナー上部に取り付けます。ダングラーは出力トレイに積み重なる際に原稿を合わせるのに役立ちます。スキャンする原稿セットに応じ、必要に応じたサイズのダングラーを取り付けます。



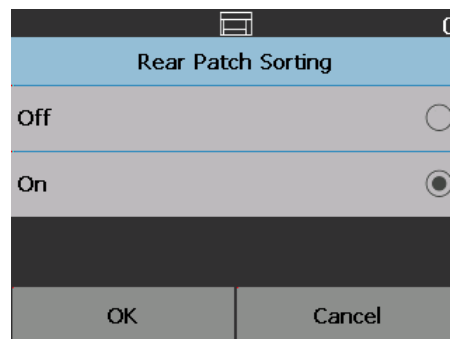
後部パッチソートオプションの有効化

パッチシートを後部排紙トレイに出力する場合、オペレータコントロールパネルを使用します。

1. [設定]画面で[後部パッチソート]を選択します。



2. [オン]を選択してこのオプションを有効にし、[OK]をタッチします。

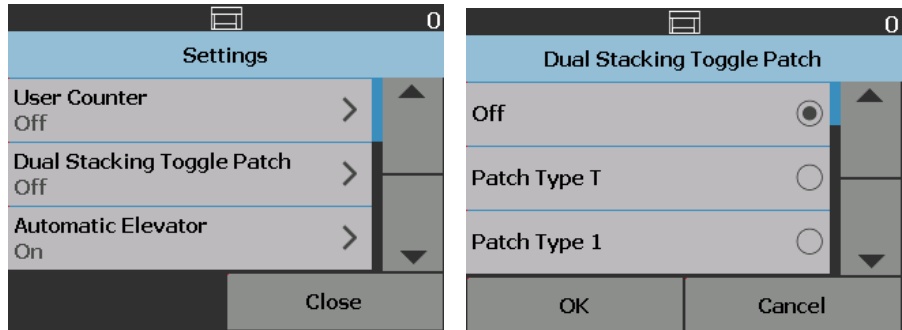


デュアルスタッキング トグルパッチ

デュアルスタッキングトグルパッチは、オペレータコントロールパネルで有効にすることができます。

[デュアルスタッキングトグルパッチ] オプションにより原稿の準備をしているときにパッチシートを使用してスタックから例外原稿を自動的に仕分けすることができます。このオプションにより、例外原稿の前後にパッチシートを置いて例外原稿を仕分けすることができます。

パッチを後部排紙トレイに送り、例外原稿を指定した例外用トレイに送るには、オペレータコントロールパネルで [後部パッチソート] を有効にする必要があります。



17 インチ原稿向け長さ 保護の有効化

スキャナーが原稿をソートする際、**長さ保護の有効化**のメッセージがオペレータコントロールパネルに表示されます。これは、最大原稿長の上限 (17 インチ) が有効であることを示しています。

注：

- **最大長の許可**を優先にしても、この長さ保護は無効になりません。
- 5850S スキャナーは長さ保護が有効であり、これにより 17 インチ以上の原稿はスキャンされません。
- 17 インチ以上の原稿を出力する場合、Kodak Alaris の担当者に連絡して支援をお求めください。

出力トレイの仕様

トレイ 1/ 下部トレイ :

最大トレイ容量 : 750 枚、20 lb./80 g/m² ボンド紙
最大 / 最小原稿長 : 17 インチ (432 mm)/2.5 インチ (63 mm)
最大 / 最小原稿幅 : 12 インチ (305 mm)/2.5 インチ (63 mm)

トレイ 2/ 上部トレイ :

最大トレイ容量 : 250 枚、20 lb./80 g/m² ボンド紙
最大 / 最小原稿長 : 17 インチ (432 mm)/2.5 インチ (63 mm)
最大 / 最小原稿幅 : 12 インチ (305 mm)/5.5 インチ (139 mm)


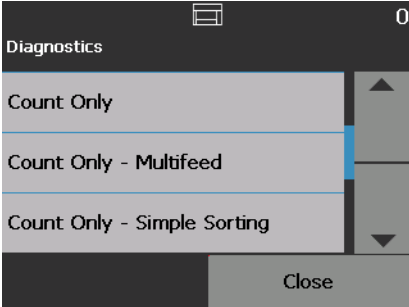
後部排紙トレイ :

最大トレイ容量 : 200 枚、20 lb./80 g/m² ボンド紙
最大 / 最小原稿長 : 17 インチ (432 mm)/2.5 インチ (63 mm)
最大 / 最小原稿幅 : 12 インチ (305 mm)/5.5 インチ (139 mm)

問題解決

i5850S スキャナー使用時に発生した問題への対処方法については、以下のリストを参考にしてください。

問題	解決方法
原稿が長さで仕分けられない	<ul style="list-style-type: none">スキャンアプリケーションの [スタッキング] タブで [長さ] オプションが 15 インチ以下に設定され、原稿の長さが 15 インチ以下であることを確認します。
原稿がパッチシートで仕分けられない	<ul style="list-style-type: none">すべてのパッチが横向きに印刷されていることを確認します。i5000 シリーズスキャナー向けユーザズガイドの第 3 章の説明に従い、オペレータコントロールパネルからパッチリーダーテスト (パッチテストではありません) を実行してスキャナーがパッチを読み取っていることを確認します。
原稿がトレイ 1 またはトレイ 2 に正しくスタックされない	<ul style="list-style-type: none">スキャンアプリケーションで [ベスト] または [改良スタッキング] を有効にします。必要に応じてサイドガイドとエンドストップを調整します。

問題	解決方法
<p>原稿が上部搬送エリアで紙詰まりを起こす</p>	<p>スキャナーにおける原稿の紙詰まりの原因については、Kodak i5000 シリーズスキャナー向けユーザーズガイドの第 8 章「トラブルシューティング」を参照してください。上部搬送路で紙詰まりが発生したら、以下を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> • トップカバーを開きます。  <ul style="list-style-type: none"> • 紙詰まりしている原稿を探して取り除きます。 • トップカバーを閉めてラッチがかかっていることを確認し、スキャンを再開します。
<p>原稿がスキャナーで停止する</p>	<ul style="list-style-type: none"> • [長さ保護] オプションにより、スキャナーでは 17 インチ以下の原稿のみがスキャンされます。詳細については、このガイドで前述の「17 インチ原稿向け長さ保護の有効化」のセクションを参照してください。
<p>ドキュメントが正しくソートされない</p>	<p>スキャナーが 3 つの出力トレイすべてに原稿を出力可能であることを確認するには、オペレータコントロールパネルで [カウントオンリー - 簡易ソート] テストを実行します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. [診断] を選択します。 2. [カウントオンリー - 簡易ソート] を選択します。  <ol style="list-style-type: none"> 3. 入力エレベータに、枚数を数える原稿をセットします。 4. [スタート / 再開] ボタンを押します。すべての原稿がスキャンされると、合計枚数が表示されます。 <p>注：</p> <ul style="list-style-type: none"> • このテストの実行中、原稿は下部出力トレイ、後部排紙トレイ、上部出力トレイに搬送されます。テストが終了すると、数えた原稿の 3 分の 1 のスタックが 3 つのトレイにそれぞれ入ります。 • テストの実行中は数える原稿のスタックに 600 部以上の原稿を置かないでください。 • このテストは定格速度で実行されません。 • 問題が解決しない場合は、サービスセンタに連絡してください。



Kodak Alaris Inc.
2400 Mount Read Blvd.
Rochester, NY 14615

© 2016 Kodak Alaris Inc.
All rights reserved.

コダックの商標およびトレード
レスはイーストマンコダック社の
許可を受けて使用しています。